

さくらばしだより

No. 7

東大阪市立桜橋小学校

令和5年10月25日



10月1日（日）秋晴れのなか、運動会を無事実施いたしました。10月も校外学習など非常に行事が多いですが、学習しやすい季節でもあります。実りの秋になるよう、コツコツと学びを進めてほしいです。



【運動会当日】上段：1・2年生、中段：3・4年生。下段：5・6年生です。



【校外学習「長居公園」3年生】

【校外学習（自動車産業）5年生】

【中学校登校 6年生】





【特集】秋は読書の季節！

桜橋小学校では、毎週水曜日に、学校司書の先生に来ていただいています。
今月は、学校司書の先生にインタビューしてみました。

P「毎日どんなお仕事をされていますか？」

N「午前中は、子供が図書室に来るのでその対応が中心です。図書の時間では、貸し出す本のバーコード読み取りや、「〇〇という本を借りたい」という声を聞いて一緒に探したりしています。
午後は、本の整理、新しい本の登録、季節の掲示を作る、などを行っています。



P「水曜日以外はどのようにいらっしゃるのですか？」

N「市内の他校で出勤しています。火曜日は上小阪中学校、木曜日は弥刀中学校、金曜日は弥刀東小学校で同じような仕事をしています。中学校では、学習本の選書、購入のことがあります。理科の遺伝子の本など、教科の学習と関連した本を選んだりしています。」

P「桜橋小学校の図書室と他校では、違いがありますか？」

N「桜橋小学校の薄い台本板は独自です。子どもが自分で探せて、借りていた本を返却しやすいです。学年別に色が違っているのも、探しやすいと思います。」

P「学校の司書のお仕事をされるきっかけは何ですか？」

N「昔から本が好きで、小学生の頃は休み時間によく図書室に行っていました。子ども時代は、学園ものなど、物語系をよく読んでいましたね。」

P「この仕事で、楽しいな、やりがいがあるなと感じることはありますか？」

N「展示で子どもたちに喜んでもらえることです。子どもがソロリなどの有名な本ではなく、違う本を選んでくれると「よっしゃ！」という気持ちになります。」



図書室の展示本。目にとまりやすい構造です。

P「図書室をこうしたい」「これからこんな取り組みをしたい」と思うことがあれば教えてください。」

N「中休みや昼休みの図書室開放は、現在決まった子どもが4.5人来てくれています。たくさん来てくれたらと思っています。開放のときに、紙芝居などの読み聞かせをしたいです。」

P「読み聞かせをする場所ってありますか？」

N「ソファがあるところでできるかなと思います。」

P「人数が増えたら、会議室や特活室などで、プロジェクタを用いてやってみるのも一つですね。」

P「読書の秋ですが、子どもたちや保護者にメッセージがあればお願いします。」

N「永和図書館など、公立の図書館で好きな本を探し、たくさん本に触れてほしいと思います。」